

総務部長の仕事宣言！ 進行管理表

総務部長 野田 寿

[リープロの名称] 市民に信頼される市役所プロジェクト [目標値] 行政革新度ランキング (H27) 173 位以上、部課長の仕事宣言の公表 (H27) 年 3 回HPでの公表、研修受講職員の割合 (H27) 91% (リープロの概要) 情報化、行政改革の推進及び成果重視の行政運営の実現を図ります。
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	部課長の仕事宣言またその公表を通じ成果重視の行政運営が図られるように努めた。また、職員の人材育成に向けて、各階層ごとの能力開発研修を実施した。
	自己評価	総合計画の実現に向けて部課長の仕事宣言を実施している。また、職員研修も当初計画に沿って実施できている。行政改革の具体的な取組については、検討を行っている。
	下半期への対応	市民に信頼できる市役所を実現するため、情報化施策の実施や行革の推進に努めるとともに、職員の能力の向上を更に図っていく。
下半期	取組実績	部課長の仕事宣言は、各部課長の取組について実績、評価を行い公表した。また、職員研修は、計画的に階層別の研修を実施した。
	自己評価	部課長の仕事宣言及び職員研修を計画どおりに進めることができた。行政改革は、課題の抽出、整理を行い、更なる検討が必要である。
	目標値の達成状況	平成25年度の行政革新度ランキングは79位。 平成26年度は発表されていない。
	次年度への対応	市民に信頼できる市役所を実現するため、更に課題等を整理し、行革の推進や職員の能力の向上を図っていく。

自己評価表

事業の進捗状況	費用対効果	市民への効果	合計
4	3	3	10

* 5段階評価での評価（5：最高評価、3：標準、1：最低評価）

副市長の指示

上半期

職員研修後の受講者アンケートを分析するなど、実効性の高い研修内容・方法を検討すること。
 マイナンバー制度の更なる周知と関連する問い合わせに関し、市民の方に丁寧な説明を行うとともに、市の独自活用についても検討を重ねること。

下半期

他自治体や民間の事例等を参考にしながら、常に問題意識を持って改善を重ね、より効率的・効果的な行政運営に努めること。